

# 福竜丸だより

都立・第五福竜丸展示館ニュース

(財) 第五福竜丸平和協会

〒156 東京都江東区夢の島3-2  
都立・第五福竜丸展示館内  
電話 (521) 8494

## 展示館開設5周年記念号

'81年5月来館者数 7,236名

通算1カ月平均来館者数 3,803名

通算1日平均来館者数 146名

通算来館者数 224,360名

### 平和をきずくいしずえ

第五福竜丸平和協会会長 三宅泰雄

アメリカの原爆が日本に投下されてから、今年で三十二年、水爆によるビキニ被災事件がおきてから二十七年が経過しました。国民人口に多数をしめる若い人たちにとっては、原水爆の被害は、遠い昔話になってしまいました。

政治家の中には、さらに教科書から原水爆に関する記述をとりのぞき、広島、長崎、ビキニの被災を、忘却のあなたに追いやろうとするくわだてさえあります。

その目的は、いうまでもなく、国民の平和への意識をそぎ、容易に軍拡を達成しようとすることにあります。

また、それを正当化するため、改憲論がさかんに行われています。戦後三十六年、いまわが国は、一步をあやまれば、核戦争にまきこまれかねない、危ない状況下に立たされています。この危険からのがれるには、国民がこぞって、戦争反対、核兵器反対、軍拡反対を声高く叫ぶよりほかにはないでしょう。



第五福竜丸展示館開設五周年にあたり、本館が小さいながらも、平和をきずくいしずえとして、今後も世の中のお役に立つことを祈って、私のあいさついたします。

祝開設五周年  
新たな船出へ

岩尾裕純

津田塾大学教授

江口朴郎

核兵器廃絶をめざす  
NGO日本宗教者連絡会議  
事務局長

近江幸正

〒146  
東京都大田区池上1-1-19140

福岡県原水協会会長

白井正

愛知大学教授

副島種典

歴史家

高橋碩一

中鉢正美

現在、軍拡・軍事同盟・核持ちこみのニュースも続き、核戦争の危機感を深めています。二十万の参観者に励まされ、世界の平和を願う人々と連帯し、核戦争を阻止し、核兵器廃絶に向って夢の島第五福竜丸展示館を広報宣伝してゆきましょう。

### 胸ふくらむ「夢」

専務理事 広田重道

この五年の歳月は長かったとも短かったとも言えます。

苦勞の多かつた面を思いおこすと、決して短かくなく、楽しかつた面を思い浮べると、アツという間だつた感じがします。ともあれ、この五ヶ年に大過なく任務を果し得たことに、一安心するとともに、私どもを支えて下さつた無数の人びとの暖かい支援に心からお礼を申したい気持ちで一杯です。

顧みますと、第五福竜丸保存運動は、もともと核兵器のむごたらしい惨劇を二度とくりかえしたくないという都民・国民の善意から出発したものです。それが英雄も、天才もない無数の市民の力によって「第五福

竜丸展示館」を誕生させたので、それは官民合同というか、官庁とか都民・市民とかの領域をこえた運動だったのです。私どもは、その運動の成果としての展示館を守り育てた体験から、いま、新しい夢を抱いて立ちあがっています。

その夢とは、資料室の開設であり、その活用による私どもの「核兵器廃絶」のねがいを全世界に、もつと、もつと強く訴えかけることでもあります。それが実現するかどうかは、みなさんのご支援・ご協力にかかっています。

### あれから一年がたちました

悦ちゃんへー 大きくなる展示館

悦ちゃん、お手紙をどうもありがとうございます。あなたの来た日の事、覚えています。確か、昨年六月の日曜でしたね。あれからも一年がたちました。今は、夢の島の一番良い時

徴 ④見学団体の特徴と、大まかに四つに分類してみました。順を追って見てみたいと思います。

①来館者数の変化 ②来館者層の変化 ③一般来館者の特

①来館者数の変化

これは、夢の島そのものの変化とも結びついています。

展示館が出来たばかりの頃は、まだ公園としての型が出来て

# かきしるそう、平和な未来への航海日誌

いまにして思う

副会長 檜山 義夫

展示館開設から五年と聞いて、時のたつの速さに驚いている。この開設は全く広田重道氏の努力での成果で、たしかに原爆戦阻止運動の一里塚である。私は今までやってきたことを振り返る年令になったので、このビキニ事件のことも、あの東京で開催した大太平洋学術会議のことも、しきりに思い出される。そのどちらも三宅泰雄博士と肩を組みながら勉強したものだ。いづれも私にとっても、世界にとっても画期的なものであった。科学の進歩はコソコソとたゆまぬ努力によるものだが、時には大きな出来事の解決のために急に進むこともある。ビキニ事件

も放射能の海洋や生物の汚染についての知識を新に急に沢山加えた。これは今日、また将来の原子力の平和利用の遂行にも役立つ基礎をつくったと思う。また外交面から考えても、いろいろ示唆に富んだ事件だった。この二つの面は、不思議なくらい最近起ったいくつかの事件の考え方に役に立つ。一つは敦

## 全国民のものに

理事 田沼 肇

最近、太平洋・インド洋の非核化をめざす国際会議に参加しましたが、そこに太平洋の島々から集ってきた人びとは、いまや「核兵器の津波」が押し寄せている、と語っていました。しかも昨今、大々的に報道されて

いる米原潜あて逃げ事件や、ライシャワー発言などは、日本をとりまく情勢に、ただならぬものがあることを教えています。第五福竜丸展示館も、このような緊張した雰囲気の中で、五周年を迎えるわけです。いよいよ、第五福竜丸の新しい出番が訪れてきたように思います。とくに私は、展示館が、日本と世界の平和・軍縮教育に大きく貢献することを期待します。今年の秋、国連軍縮週間には、ユネスコ軍縮教育世界会議(一九

小笠原英二郎

東京都港区芝一丁目九平和会館 TEL 〇三四五二六七七・六三七

立教大学教授

小川 岩雄

弁護士

尾崎 陞

東京大学名誉教授

原発モラトリアムを求める会代表

小野 周

日本婦人団体連合会会長

榎田 ふき

アリス・ハーズ平和基金代表

芝田 進午

東京都新宿区戸山一丁目八十六

柴田 政利

広島女学院大学教授

庄野 直美



5周年をむかえた展示館

八〇年パリ)の成果を発展させ国内的な規模で、平和・軍縮教育フォーラムを開くことも計画されています。第五福竜丸展示館の実績は、こうした新しい試みに、参考となるところが少なくないでしょう。

第五福竜丸を見学して心を動かされた多くの人びととの連帯をたいせつにし、展示館が、文字どおり、全国民・全国民のものとなるよう励みたいものです。

## 努力の積み重ね

理事 本多 喜美

ケ日と、月曜休館以外休むことなく年間勤務した事務局の皆様へ深く感謝します。開館当初の辛い三ヶ月だったと思います。雀はノックもせず自由自在に船を御宿に出入りしてました。辛抱強い管理運営の五年間でした。展示館が出来上がる迄も努力なら開館後の五年間も創意工夫の努力の積み重ねでした。やがて参観者三十万突破、五十万突破の記録が期待されます。

第五福竜丸と被爆者に関係した資料も沢山平和協会は所有していますが、末だその資料館が設立されないことは大変残念です。せめて資料保存室を設置したいものです。これは五周年記念の主要事業の一つです。皆様の御協力では非実現させなければなりません。火災保険によつて一般の消失家屋や家財は償えませんがこの資料は金銭で購うことの出来ぬものですから安全保存は急がねばならないと考えています。

悦子さん達が食事した展示館前広場は、まだ芝生もなく久保山愛吉記念碑が丸裸でポツンと座っているだけ、体育館も老人憩いの家も工事中、その他の屋外スポーツ施設も未整備で、今は、こんもりとしている木々も、ほとんどありませんでした。都バス路線もなく、私たちは、地下鉄・東陽町駅から四〇分ほどの道を徒歩で歩いたものでした。

こんな状態だから、展示館を開いても、どれだけの人が来てくれるか、大変不安だったものです。それが、開館初日に二百人。これは、私たちを力づけてくれました。

来館者は、夢の島公園の整備が進むにつれて増え続け、第五年度にあたるこの一年間に、五万人の人が展示館を訪れるようになり、通算で二二万人を越えました。

来館者数の変化をこまかく見ると、季節や天候によって相当大きな増減のある事がわかりました。

加、夏と冬に減少し、特に五月と十一月に集中しています。師走の忙しい時期の来館者減は、まあ当然でしょうが、七月、八月に増加しないのは、日本でもバカンスが定着し、遠出をするようになったという事でしようか。また、雨が降ったり、寒かつたりすると、来館者が減ります。平日では、平均四〇人以上減り、休日の場合には、なんと半分以下になってしまいます。

来館者層の変化――団体見学の全体に占める割合が、だんだん高くなって来ています。これは、展示館の存在が、より多く知られて来た事と、平和教育の必要性が高まって来たためだと思えます。しかし、何といつても、休日を中心に訪れる親子づれが、開館当初から大多数を占めています。

――一般来館者の特徴――先に書いた様に、親子づれが多い事もあって、一五歳以下が全体の半数を占め、悦子さん達

のようない五歳から二五歳くらいまでの来館者が比較的に少なくなっています。しかし、赤ちゃんからお年寄まで、幅広い人々が展示館を訪れています。

この三年ほど、社会科見学や修学旅行などを中心に団体見学が増加しています。全体の六割以上が小学生ですが、和歌山、滋賀、長野、山形などからの修学旅行も増加しています。

また、今年の新しい特徴としては、練馬文化の会や江戸川青空学級、同あすなる会など、地域団体による母と子の見学会が増えて来ている事が上げられます。

以上、ご質問に答えて来ましたが、満足の行く答えになつていないかもしれせん。ではまた、ご意見、ご質問など、何でもお寄せ下さい。また仲間のみなさんと展示館をたづねて下さい。

### 来館者の声から

#### 声から



今日で二、三回みにきました。久保山愛吉さんは、やさしい人だなあと思いました。私は原爆くのおそろしさがよくわかりました。

江東・無記名

戦争はきらいだ！おそろしくてたまらない！もう二度としないでくれ！ただこれだけをお願いしている子どもたち、大人たち、一度でいいからこの展示館を見に来てほしい。そんなに思うほど、言葉にあらわせないほど、この展示館には意味があると思

います。感げき、すてき、そんな言葉はこの展示館にはあわないと思う。中一・淳子

今日は僕の21回目の誕生日です。それよりも長い年月をこの第五福竜丸は何も言わず姿をさらしていたのです。戦争につ

ながる原水爆はもうなくなりません。これからはそれをいかに使わせないかだと思えます。最近になつてわかつたのが、平和憲法をもつ日本が原爆の被害を唯一受けた日本が、着実に戦争への布石を一步一步ひいているのです。日米同盟という名のもとに。

無記名

広島、そして第五福竜丸。一つ核兵器の恐ろしさがわかりかけてきました。本当にその恐ろしさがわかる日が二度とこないように祈りたい気持ちでいっぱい

江北高・K・S

すばらしい船だ。みとれてしま

ちぐさ

五月二十七日、東京の江北高校から46名の高校生が展示館を訪問。早朝八時半に久保山さんの碑に献花。全員で折ったという千羽鶴と五千円のカンパがおくられました。

### 編集後記

▼ライシャワー元駐日大使によつて「証言」された日本核持ち込みのカラクリ。為政者は国民にウソをつきとおす。当日の夕刊にこんな漫画がのつた。佐藤・田中・三木・福田・大平……歴代首相の舌がながり鈴木首相がいま大口をふく。題してカクも長き二枚舌。

▼日米同盟としての核ならし。最後の詰めが始まる時主権者は、被爆37年のすべての蓄積をあげて明確な意思の表示と熱いたたかいをくもよう。

▼怒りの声各地で。広島・長崎で被爆者の坐りこみ。岩国でハ

デモ。国会へ、アメリカ大使館へ。世論へおされ横須賀市長ミッドウェー再入港に反対の声。▼このとき、わが展示館は五周年を迎える。長い保存運動がいかに原水爆ノリの思想を豊かにし世論を築いてきたことか。展示館の役割はいよいよ大きく身をひきしめらせて共にお祝いを。

日本学術会議会員

中島篤之助

群馬大学長

畑敏雄

原子力問題全国情報センターの会員拡大中です。どうぞよろしく。

服部学

事務所  
東京都新宿区荒木町二〇

宮城県原水爆禁止協議会理事長  
宮城県平和委員会会長

早坂四郎

〒980 仙台市一番町二一四一九  
平和センター

日本平和委員会

〒105 港区芝一四一九  
平和会館  
TEL (四五二) 六二七七・六三七七

日本民主青年同盟

中央委員会

委員長 福重 泰次郎

〒150 渋谷区神山町四  
TEL 〇三(四六八)五三〇一

原爆忌東京俳句

大会実行委員会

句集 「原爆句集」

原爆被災の怒りと戦争に  
反対し平和を愛する誠心  
をこめて鎮魂の句集成る

二八三名(二八三〇句) 二千円  
(送料共)

〒359 所沢市若狭四一二一  
林 逸平

# もつとミクロネシアに目をむけ

## 第16回ビキニ事件を知る集い

五月二十八日、水道橋の労音会館で第16回ビキニ事件を知る集いがひらかれました。ライシヤワー証言など、日本への核もち込みはじめ、核問題への関心が一層たかまわっている中で三〇名の人びとが参加。ミクロネシアをめぐるアメリカの核戦略について熱心に学びました。



講師は、群馬大学の甲山員司さん。国際法、信託統治問題についての研究家で、最近エコノミストなどにも論文を寄せられ、この集いには初めて。「ミクロネシアと米軍事戦略」と題し一九六九年のニクソン・ドクトリンがいまどのように実際に動きはじめているか、一九八一

## 広島へ、長崎へ！ 平和行進出発

### 福竜丸展示館前でつどい

今年も、原水爆の禁止を願う国民平和行進が、五月八日、第五福竜丸展示館前を元気に出発、広島にむかいました。快晴の中、日本山妙法寺のお坊さん、平和団体、労働組合のいろとりどりの旗のもとに集う青年で展示館前はいっぱい。一時からの出発集会にはおよそ三

南の果の海に漁りして  
蒙りし死の灰  
冥界業火の傷痕を永くとどめし

## 伏見康治

原水爆禁止日本協議会代表委員

## 細井友晋

京都市上京区北野一番町立本寺  
TEL 〇七五(四六二)六五一六

## 全国商工団体連合会

会長 内田 昌伯

東京都豊島区目白二丁目三六一三  
TEL 〇三(九九八七)四三九一

## 東京建設従業員組合

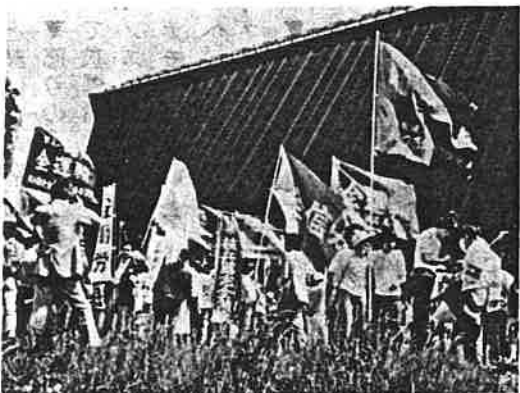
代表者 望月 門八  
東京都江東区海辺二丁目四

# 和やかに評議員会

去る五月七日 午後二時から、神田・学士会館で、第四三回理事会に引き続き、平和協会評議員会を開催しました。

当日は、三宅泰雄会長、広田重道専務理事、本多喜美理事の協会役員、石井あや子、小川若

去る五月七日、雄、小野周、齊藤鶴子、猿橋勝子、服部学の各評議員と協会に關係の深い浅野道風氏が出席。平和協会第八期一般会計決算報告、同第九期事業計画及び予算、第五福竜丸展示館開設五周年・平和協会創立七周年記念行事計画、原水爆資料室開設募金問題など、諮問事項をめぐり、活発な意見交換が行なわれました。更に、協会への意見・要望が出され、和やかな雰囲気の内閣に閉会しました。なお、理事会決定の行動計画は別項のとおり。



●みんなて参加を!

六月八日の展示館開設五周年祝賀会(松本楼)にひきつづいて、六月十日午後六時より開設五周年記念集会在東京・国労会館でひらかれます。展示館では記念写真展が九日から十六日まで開催中。ぜひご参加を!

協会顧問、吉野源三郎先生が五月二三日逝去されました。深く哀悼の意を表します。

月	日	行事名称	開催予定所
5月	7	第43回理事会(拡大)	学士会館
	28	第16回ビキニ事件を知る集い	労音会館
	31	展示館開設五周年記念式典	
6月	8	展示館開設五周年記念式典	松本楼
	10	展示館開設五周年記念式典	国鉄労働館
	9~16	展示館開設五周年記念式典	第五福竜丸展示館内
7月	16	第44回理事会	学士会館
	23	第17回ビキニ事件を知る集い	教育会館
8月	3~4	原水爆禁止国際大会(参加)	教育会館
	9	原水爆被爆者追悼会	久保山愛子記念館前
9月	15~27	展示館・福竜丸展	第五福竜丸展示館内
	23	故郷追悼式	久保山愛子記念館前
	24	第45回理事会	学士会館
	30	第18回ビキニ事件を知る集い	江東総合センター

一九八一年度上半期行動計画表

## 日本生活協同組合連合会

〒151 東京都渋谷区千駄ヶ谷  
TEL (四〇四) 三三三三

## 日本青年団協議会

〒160 東京都新宿区霞丘町一五  
TEL (四〇二) 〇一〇一

## 日本機関紙印刷所 労働組合

〒105 港区西新橋三丁目一七七八  
TEL 三〇(四三三)五三三二

## 日本海事検定協会 職員労働組合 芝浦支部

港区芝浦二丁目一四一九